

一般財団法人 大阪はびきの観光局

2025(令和 7)年度事業報告書



大阪はびきの観光局

2026 年 4 月

一般財団法人大阪はびきの観光局 2025(令和7)年度事業報告書

2026 年 4 月

羽曳野市の歴史・文化・産業その他の特性を活かし、観光関連産業の振興を総合的に推進するため、大阪はびきの観光局 2025(令和7)年度事業計画に基づき下記の事業を実施した。

1. 観光関連企画運営事業

(1) 公益財団法人大阪観光局との連携

大阪観光局の持つ大阪データハブ(来訪者数、旅行消費単価、旅行消費額など主要指標やアンケート調査結果)などの客観的なデータを基に、大阪観光局の持つ情報発信ツールを活用するなど、広域的なプロモーション活動の支援・協力を通じて、羽曳野市の観光振興を図った。

○宿泊税を活用した事業で、海外 OTA(Klook【クルック】、Viator【ビーター】)にコンテンツを掲載。羽曳野市への来訪につなげた。

〈掲載コンテンツ〉

河内ワイン: ワインソムリエと巡る情熱のワイナリーツアー

大蔵屋: 百舌鳥古市ユネスコエリアで大阪埴輪置物ワークショップ

○12/01 大阪観光局賛助会員の集い参加。企業・大学等と意見交換や交流。

○12/02 大阪観光素材意見交換会に出席。旅行関係者と商談。

○12/09 Discover Osaka で羽曳野市の紹介記事を掲載。

古墳ファンの聖地！埴輪の里！小説の舞台にもなった羽曳野市で

古代の空気を感じる史跡ウォーキング

※小説はにわらソンの著者、蓮見恭子さんが紹介

(2) 広域的な観光関連事業の推進

南河内の市町村で運営している「華やいで大阪・南河内観光キャンペーン協議会」の活動に参加、藤井寺市や松原市観光協会をはじめ近隣団体と連携、大阪商工会議所が提唱するグレーターミナミ構想に賛同し、KIX 泉州ツーリズムビューローと連携するなど広域的な観光関連事業を推進した。

○05/16 華やいで大阪・南河内観光キャンペーン協議会総会

○07/18～南河内 6 市観光情報発信事業(LINE ミニアプリを活用したスタンプラリー)でノベルティグッズを配付。

- 09/27 「グレーターミナミ TRAIN(あまもん列車)」で記念ボトルワイン販売。
同日開催の連携イベント(なんば広場)への出店
- 11/01 グレーターミナミ推進委員会推進委員就任(専務理事)
- 01/30 グレーターミナミ活性化シンポジウム「地域ブランディングの実践」
(大阪商工会議所グレーターミナミ推進委員会・読売新聞大阪本社
主催)にパネリストとして参加(高石市民文化会館)
- 03/03 グレーターミナミ推進委員会出席

(3)産・官・学の連携による観光振興の推進

産・官・学の連携により観光振興を図るための取り組みを推進した。

- 05/21 大手前大学で「旅行ビジネス論」を学生に講義。
全国農協観光協会と連携した。
- 05/25 四天王寺大学主催 「ハビキノソニック 2025」の後援及び SNS で
情報発信をした。
- 06/01 大手前大学学生が羽曳野市視察(全国農協観光協会と連携)
- 07/16 近畿日本鉄道の観光特急「青の交響曲」の貸し切り企画第1弾
美陵鰻×クラフトビール
- 10/11～12 四天王寺大学が「はびきの肉まつり」の運営補助、ステージ
イベントに出演
- 11/03 四天王寺大学学園祭に出店
- 12/10 近畿日本鉄道の観光特急「青の交響曲」の貸し切り企画第2弾
ワイン×河内鴨。青の X'mas Train
- 02/06 近畿日本鉄道の観光特急「青の交響曲」の貸し切り企画第3弾
スイーツBOX(南河内産フルーツ)×ワイン。青のバレンタイン Train
- 02/27 南大阪広域連携シンポジウムに出席
(阪南大学あべのハルカスキャンパス)

(4)インバウンドに対する誘客の推進

観光庁地域観光魅力向上事業補助金を活用し、インバウンドにも対応した大人から子どもまで多世代の方が羽曳野市の魅力を直接体感できる参加型・体験型のコンテンツを造成し誘客を図った。

- 01/10～11 Kids ジョブチャレンジ in 羽曳野・藤井寺の開催
子ども243人が参加、29事業者が参画
- 03/01 チョーヤ梅酒本社「梅結」でのプレミアムツアーの造成、販売開始
南河内の匠に学ぶ:世界の梅酒と世界遺産 地元の人々との交流から
生まれる特別な体験
- 03/18 インバウンド向けプレミアムツアー催行

(5) スポーツツーリズムの推進

はびきの応援大使であるダルビッシュ有投手やダルビッシュミュージアム、乾友紀子さん(アーティスティックスイミング金メダリスト)と連携し取り組みを進めた。

○04/03 オリンピックメダリストから学ぶ「ヘルスツーリズム」モニターツアーの実施(島田病院)

○05/03～04 ワイン試飲会・即売会 in ダルビッシュコート

○08/13 オリンピックメダリストから学ぶアーティスティックスイミング体験

○12/21 クリスマス試飲会・即売会 in ダルビッシュコート

(6) オンライン予約システムの活用

大阪はびきの観光局公式コンテンツなどを販売し誘客を図った。

○05/25 ワンランク上の BBQ パーティー(河内ワイン)

○06/14 世界最高峰投手の母親と巡る世界遺産&日本遺産

○07/27 公認ソムリエと学ぶワイン入門講座

○08/20 羽曳野市職員向けシャインマスカット販売の予約

○10/26 プレミアム BBQ・新酒試飲会(河内ワイン)

○02/08 HABIKINO 美食倶楽部(観光局 3 階)

○03/07 大阪歴史博物館学芸員と歩く「壺井八幡宮と河内源氏の史跡」

○03/08 カジュアルワイン倶楽部(観光局 3 階)

2. 観光情報発信事業

(1) 2025 大阪・関西万博で羽曳野の魅力を情報発信

『大阪・関西万博2025』を機に、観光振興とシティーセールスにつなげるため、万博を契機にした各種取り組みに参加した。

○04/05 万博テストランに参加

○04/30～05/26 大阪・関西万博デザインマンホールふたの展示(はびきの VC)

○05/09～10 大阪・関西万博 大阪の祭り「春の陣」馬場町地車出展協力

○07/28 大阪・関西万博 大阪ウィーク「夏の陣」食べなはれへの出店協力
峯屋はびきのバーガー(阪本織布株式会社)

○08/18～20 大阪・関西万博 ORA外食パビリオン「宴」に出店
特産品の販売と羽曳野市の PR(るるぶ配布)

○09/13 大阪・関西万博 大阪ウィーク「秋の陣」食べなはれへの出店協力
はびきの丸ごとカレー(牛王)

○09/25～10/13 大阪・関西万博「食と祭EXPO大阪のれんめぐり 2025」に出店
特産品の販売と羽曳野市の PR(るるぶ配布)

○10/11 万博会場で「はびきの肉まつり」をPRし誘客(2会場を同時中継)

(2) 大阪デスティネーションキャンペーン(大阪DC)での情報発信

○04/06・05/13 大阪 DC ガイドブック「来てな! OSAKA」

よみがえれ 1600 年前のハニワの接合体験を催行

○05/13 大阪 DC 市町村合同説明会(サード・プレイス弥生、梅田北プレイス)

○06/14 世界最高峰投手の母親と巡る世界遺産&日本遺産ツアー催行
(ダルビッシュ投手ゆかりの地を訪ねて)

○07/12 大阪 DC 関西もっと知りたいDAY出店
(JR 大阪駅 大阪ステーションシティ 5階「時空の広場」)

○08/12 大阪 DC エクスカーション(誉田八幡宮)

(3) SNS など多様な媒体での情報発信

大阪はびきの観光局 HP、X(旧ツイッター)、インスタグラムでイベント情報や公式ツアー、お知らせなどを情報発信するとともに「広報はびきの」で大阪はびきの観光局の情報を掲載した。また、各種メディア等を通して羽曳野の魅力を発信した。

○4 月 大阪 DC ガイドブック「来てな! OSAKA」にコンテンツ掲載

○4 月 「旅の手帖 2025 年 4 月号」特別付録大阪 DC ガイドブックに羽曳野市の
広告を掲載。

○04/18 日本政府観光局(JNTO)があん庵の「ねりきり」取材

○05/07 ダルビッシュ投手の母と羽曳野市内を巡るツアーが読売新聞大阪版や
フォーニースに掲載

- 05/10 旅の手帖 6 月号「ご当地いま推し！」に藤井寺のクラフトビール掲載
- 05/15 るるぶ特別編集「大阪南河内」5 万部発行
- 05/18 韓国インフルエンサー Somana さんの YouTube で「あん庵のねりきり体験」動画公開
- 05/28 テレビ大阪「おとな旅あるき旅」(三田村邦彦さん)の羽曳野・藤井寺ロケーション撮影を対応(6/28 放送)
- 06/20 毎日放送「あれみた？」【グルメ EXPO2025】究極のアイスクリームを作ろう！ロケーション撮影を対応(7/7、8/11 放送)
- 08/08 旅の手帖 9 月号「読者プレゼント」に羽曳野市の特産品4種掲載
- 08/25 るるぶ特別編集「大阪南河内」5 万分増刷
- 09/02 J:COM「かもん！おおさかもん！」はびきの肉まつり企画撮影の対応
- 09/16 J:COM「長々と散歩」撮影の対応
- 12/01 大阪観光コンシェルジュ vol.14(2025 年 12 月～2026 年 6 月版)にチョーヤ梅酒、飛鳥ワイン、河内ワインを掲載(ホテル客室約 16,000 室配架)
- 02/04 J:COM「ふわっと欣様」道の駅「玩味」撮影の対応
- 03/04 るるぶ特別編集「大阪南河内」5 万分増刷
- 03/13 J:COM「ふわっと欣様」運動器ドック(島田病院)撮影の対応
- 03/23～24 大阪観光コンシェルジュ vol.15 撮影の対応

(4) はびきの応援大使との連携

はびきの応援大使であるダルビッシュ有投手及びダルビッシュミュージアムと連携し、取り組みを進めた。

- 05/03～04 ワイン試飲会・即売会 in ダルビッシュコート
- 06/14 世界最高峰投手の母親と巡る世界遺産＆日本遺産ツアー催行
(ダルビッシュ投手ゆかりの地を訪ねて)
- 12/21 クリスマス試飲会・即売会 in ダルビッシュコート
- 01/04 ダルビッシュ有投手がはびきのビジターセンターに来訪。
- 02/01 ユートリジョン(サプリメントやオリジナルグッズ)をはびきのビジターセンターで販売開始

(5) ふるさと納税の PR

ふるさと納税の PR をとおして、羽曳野市の特産品の振興を図った。

(6) 各種セミナーや情報交換会等に参加し、南河内の魅力発信と観光局の活動拡充を図った。

- 11/25 読売旅行主催、商談会・販売促進会議に参加。
- 12/02 大阪観光素材意見交換会に出席。旅行関係者と商談。
- 01/30 グレーターミナミ活性化シンポジウムにパネリストとして参加。

○02/27 手ぶら観光シンポジウム(近畿運輸局主催)に参加。

(7) イベント等に参加し、羽曳野をはじめ南河内の情報発信を行うとともに、他団体と連携し、より広域的な観光 PR を図った。

○04/23・05/10・06/14・07/12・10/18・11/08・12/13・01/10・02/14・03/07

はびきの農家のコトコトまるしえを年間計 10 回、古市駅東広場で開催

○08/17・09/13 イチジクまるしえを古市駅東広場で開催

○04/12～13 ご当地キャラ EXPO (あさひ賃貸りんくうステージ)

○04/20 おおさかワインフェス 2025in 柏原

○05/25 古墳にコーフン♡ツアー2025(イオン藤井寺ショッピング)

○06/21 まつばランタンフェスティバル(阪南大学)

○07/18～21 でらのクラフトビアガーデン(イオン藤井寺屋上)

○08/14 移住・定住フェア 2025(ららぽーと EXPOCITY)

○09/20～21 わいわいワイン(大阪府主催)古市駅西駐車場

○09/27 「グレーターミナミ TRAIN」連携イベント(なんば広場)

○11/01 あなたはまだ知らない羽曳野の美食(セブンパーク天美)

○11/01～02 鶴見緑地フェスタ(花博記念公園鶴見緑地)

○11/02 みはら区民まつり・南河内交流フェス(堺市総合防災センター)

○11/03 四天王寺大学学園祭

○11/08 はびきの防災クエスト(羽曳野市立中央スポーツ公園)

○11/21～22 リハビリテーション・ケア合同研究大会 2025(マイドーム大阪)

○02/14～15 電車de 竹内街道マルシェ in 大阪阿部野橋駅

○02/16～17 2026 年世界卓球選手権ロンドン大会(団体戦)男女日本

代表国内選考会 in タケダハムコロセアム

○02/28 南河内いちごフェスタ(ららぽーと堺)

○03/28 カンパイフェスト in 泉州 & 河内(堺市役所前広場)

3. まちづくり活性化事業

(1) 羽曳野市の特産品等を活用し羽曳野の魅力をPRした。

○ 大阪ワインフェス 2025 in 柏原(大阪ワイナリー協会主催)

04/20 羽曳野産ワインのPRを実施(来場者 2,500 人)

○ 2025 はびきの肉まつり feat.日本の食まつり (南大阪食肉卸商業協同組合と共催)

10/11~12 府営石川河川公園、市立駒ヶ谷駅西側公園

お肉、油かす、ワイン、地ビールのPR

国産和牛5部位食べ比べ、手ぶらBBQ、家庭料理「みそ」試食

来場者 6,000 人(2 日間)

○販路拡大事業

・ザ パーク フロント ホテル アット ユニバーサル・スタジオ・ジャパン
レストラン アーカラ

08/01~08/03 「10周年企画(シャインマスカット)」(羽曳野市産)

08/08~09/04 「シャインマスカットブッフェ」の開催(羽曳野市産)

01/23~05/10 「いちご食べ比べブッフェ 2026」の開催

(千早赤阪村産、河南町産など)

03/23~05/10 「レストランアーカラ春のイチゴ大抽選会」の開催

通年 さしみ卵(富田林市産)

・羽曳野市役所でシャインマスカット販売 08/20

・シティプラザ大阪にイチジク(羽曳野市産)の提供 09/12・10/09

・Seiichiro,NISHIZONO にイチジク(羽曳野市産)の提供 10/17

○学校法人村川学園との連携

村川学園(大阪調理製菓専門学校)との連携により、羽曳野のいちじくのPR
や油かすメニューのレシピ開発

・いちじくのPR(カリフォルニアプルーンとコラボ)

07/04 事前学習で講演

07/06 現地いちじく畑視察研修 古大農園

09/08 レシピコンテスト(和泉校 8 日、梅田校 9 日、渋谷校 22 日)

10/03 万博アメリカパビリオンで決勝(和泉校×梅田校×渋谷校)

・油かすメニューのレシピ開発

07/24 現地視察研修 殖生ミートパッカー株式会社内

09/24 レシピコンテスト(梅田校)

10/11~12 はびきの肉まつりでブース販売

○民間事業者との連携

・株式会社フラワーが、シャインマスカットプチマフィンとイチジクプチマフィンを
製造・販売。株式会社近鉄リテーリングが販売協力(8 月~3 月)

・長崎堂(黒船)が、シャインマスカットポーネを製造・販売(08/18~31)

- ・千鳥屋宗家がイチジクマドレーヌを製造・販売(09/12～)
- ・UHA 味覚糖が、忍者めしシャインマスカット味を製造・販売(12/16～)
- ・近畿日本鉄道の観光特急「青の交響曲」で特産品を活用した飲食の提供及びオプションツアーの実施

07/16 美陵鰻×クラフトビール

12/10 ワイン×河内鴨。青の X' masTrain

02/06 スイーツ BOX(南河内産フルーツ)×ワイン。バレンタイン Train

○特産品の直売

- ・木津市場土曜朝市での販売

08/30 シャインマスカット、ワイン、梅酒の販売

01/31・02/28 イチゴ(千早赤阪村産、河南町産)、ワイン、梅酒の販売

○大阪府農と緑の総合事務所との連携

02/28 南河内いちごフェスタ 2026(ららぽーと堺)への出店

(2)世界文化遺産や歴史資産を活用した事業

○05/25 古墳にコーフン♡ツアー2025(イオン藤井寺)

○11/09 古墳 DE るるる～知る・見る・食べる～(羽曳野市役所)

○11/23 古墳フェスはにコト(高槻市今城塚公園・いましろ大王の社)

○日本遺産(竹内街道)のPR活動

04/01 日本遺産御周印帳への有料押印開始(ビジターセンター)

05/01 古市駅東広場に竹内街道・横大路(大道)活性化実行委員会に売上の一部を募金する自動販売機を設置

02/14～15 電車 de 竹内街道マルシェ in 大阪阿部野橋駅に出店

○大阪歴史博物館 特別企画展「河内源氏と壺井八幡宮企画展」との連携

06/19 大阪市博物館機構と企画展のプロモーションについて協議

07/28 後援名義使用承認

09/03 学芸員とまち歩きツアーについて協議

01/16～3/15 特別企画展「河内源氏と壺井八幡宮企画展」開催

03/07 大阪歴史博物館学芸員と歩く「壺井八幡宮と河内源氏の史跡」催行

○河内源氏ゆかりめぐり(AR スポットラリー)の開催

03/15～05/14 AR スポット 5 ヶ所のキーワードを集めてオリジナルグッズを進呈

(3)地域資源を活用したまちづくり事業

○大阪はびきの観光局 HP より公式コンテンツを継続して販売

○観光庁地域魅力向上事業補助金を活用し、国内、OTA で販売を開始した。

「南河内の匠に学ぶ:世界の梅酒と世界遺産 地元の人々との交流から生まれる特別な体験」

○日帰りバスツアーの企画造成支援を行った。

- ・市内を周遊するバスツアーへの補助金を交付 バス 11 台、228 人
- ・教育旅行プログラムバスツアーへの補助金交付
中学校 1 校(バス 3 台 103 人)、高等学校 1 校(バス 3 台 95 人)
- ・モンゴル青年環境視察交流招聘支援(33 人)

(4)フィルムコミッション事業の推進

映画「ヤマトタケル～白鳥伝説～」の制作支援を通じて、地域の魅力発信を行った。

- 04/23 完成試写会打合せ(セミナールーム)
- 05/13 完成試写会打合せ(あべのルシアス)
- 07/21 完成披露試写会&舞台挨拶(サムテックホール M)
- 11/01 映画特別協力券の販売開始
- 11/14～20 映画上映(あべのアポロシネマ)
- 11/15 映画「ヤマトタケル～白鳥伝説～」岡田監督舞台挨拶
- 11/21～27 上映延長(あべのアポロシネマ)
- 02/13～19 映画上映(あべのアポロシネマ)
- 02/14 映画ヤマトタケル 舞台挨拶 松本梨香さん(あべのアポロシネマ)
- 3/20～29 高崎映画祭で上映(群馬県高崎市)

4. 観光施設等管理運営事業

- (1)「はびきのビジターセンター」で来訪者へ特産品等の販売、観光情報の提供(冊子やチラシの配布)を行った。また、Instagramでの情報発信も行った。

○04/30～5/26 大阪・関西万博デザインマンホールふたの展示

○10/27～3/13 Osaka Foodies Marathon(大阪府主催)に参画

○02/13～05/06 南河内いちごと名所めぐりデジタルスタンプラリーに参画

○03/15～5/14 AR スポットラリー河内源氏ゆかりめぐり

- (2)羽曳野まち歩きガイドの会による来訪者の受入れ

古市古墳群をはじめ市内歴史資産等のガイド 82 回

- (3)セミナールーム(3 階)を活用し事業を実施した。

○07/27 公認ソムリエと学ぶワイン入門講座～カジュアルワイン倶楽部

○01/10 Kids ジョブチャレンジ in 羽曳野・藤井寺 和菓子作り体験

○02/08 HABIKINO 美食倶楽部

○03/08 公認ソムリエと学ぶワイン入門講座～カジュアルワイン倶楽部

- (4)古市駅東広場や旧観光案内所の有効活用やはびきのビジターセンターも含めた賑わいづくりの創出

○コトコトまるしえの定期開催、イチジクまるしえの実施

○阪急阪神移動販売車(走るデパ地下)の出店

○近鉄主催 ハイキングのスタート地点・ゴール地点

コトコトまるしえ、キッチンカーなど同時出店

5. 賛助会員の募集、地域人材の発掘育成

- (1)観光局の目的に賛同し、事業活動に協力していただける団体・個人の賛助会員を募集し、会員申込をしていただいた。

2024 年度当初 73 会員 会費 118 万円

2024 年度末 82 会員 会費 126 万円

2025 年度分 89 会員 会費 134 万円

2026 年度分 96 会員 会費 149 万円(2025 年度中に申込)

- (2)賛助会員に毎月メールマガジン(会報)を送り、実施事業の内容やイベント予告、新規会員の紹介など大阪はびきの観光局の取組み状況を周知した。

○会報新年号 映画「ヤマトタケル～白鳥伝説～」岡田有甲監督と大谷理事長との対談の掲載

6. 広域連携の充実

○世界遺産で連携している藤井寺市や堺市、ワインやぶどうで繋がりのある柏原市などと連携するとともに、「華やいで大阪・南河内観光キャンペーン協議会」や「竹内街道・横大路活性化実行委員会」、また、グレーターミナミ構想をテーマにしたシンポジウムの参加など、より広域的な活動にも積極的に参画した。

○南大阪創生首長会議に関して羽曳野市と高石市との協議に参画した（継続事業）

○南河内基礎自治機能充実強化協議会観光部会に参画し、観光を軸とした地域活性化事業の具体化について協議した（継続事業）

○「るるぶ 特別編集 大阪南河内」の発行。

大阪・関西万博を契機に国内や海外からの来阪者に、南河内地域への誘客を図るため、広域でのPR誌、「るるぶ 特別編集 大阪南河内」を10万部発行した。南河内9市町村をはじめ、大阪市内などのホテルおよび施設に87,000部を配架さらに5万部を増刷しPRを推進した。